



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和8年度

全体実施設計

駅館川二期地区事業計画関係資料とりまとめ他業務

積 算 書

(当初)

九州農政局
北部九州土地改良調査管理事務所

九州農政局

九州農政局

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

事業名	全体実施設計					
業務名	駅館川二期地区事業計画関係資料とりまとめ他業務					
業務別業務名:設計業務						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S02115	*** S単ー 1号 *** 主任技師					
	主任技師		人	70,900		歩A・単A
S02115	*** S単ー 2号 *** 技師 (A)					
	技師 (A)		人	62,600		歩A・単A
S02115	*** S単ー 3号 *** 技師 (B)					
	技師 (B)		人	49,300		歩A・単A
S02115	*** S単ー 4号 *** 技師 (C)					
	技師 (C)		人	42,500		歩A・単A
S63003	*** S単ー 5号 *** 2 資料の検討					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,1.00人,2.00人,2.00人,3.00人,0.00人		式	422,200		歩A・単A
S63003	*** S単ー 6号 *** 3 事業計画書 (案) 参考資料の更新					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,2.00人,5.00人,10.00人,12.00人,15.00人		式	2,008,300		歩A・単A
S63003	*** S単ー 7号 *** 4 専門技術者の調査報告書 (案) の作成					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,1.00人,3.00人,4.00人,6.00人,8.00人		式	1,004,500		歩A・単A
S63003	*** S単ー 8号 *** 5 施設の長寿命化に関する計画 (案) の更新					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,2.00人,4.00人,6.00人,8.00人,6.00人		式	1,248,200		歩A・単A
S63003	*** S単ー 9号 *** 6-1 事業計画概要書の印刷・製本					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,1.00人,2.00人,3.00人		式	244,400		歩A・単A
S63003	*** S単ー 10号 *** 6-2 予定管理方法等を記載した書面の印刷					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.50人,0.50人		式	39,600		歩A・単A
S63003	*** S単ー 11号 *** 6-3 事業費の負担区分を記載した書面の印刷・製本					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.50人,0.50人		式	39,600		歩A・単A
S63003	*** S単ー 12号 *** 6-4 事業計画書 (案) の印刷・製本					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,1.00人,2.00人,3.00人,4.00人		式	435,500		歩A・単A
S63003	*** S単ー 13号 *** 6-5 事業計画書 (案) 補足説明資料の印刷・製本					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,1.00人,2.00人,3.00人,3.00人		式	398,800		歩A・単A
S63003	*** S単ー 14号 *** 6-6 事業計画書 (案) 参考資料の印刷・製本					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,1.00人,2.00人,2.00人,3.00人		式	356,300		歩A・単A
S63003	*** S単ー 15号 *** 7-1 許可工作物審査チェックリストの作成					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,2.00人,3.00人,4.00人,8.00人,6.00人		式	1,087,000		歩A・単A
S63003	*** S単ー 16号 *** 7-2 河川占用面積の算定					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,1.00人,3.00人,4.00人,4.00人,0.00人		式	625,900		歩A・単A
S63003	*** S単ー 17号 *** 8 業務照査					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,3.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人		式	212,700		歩A・単A
S63003	*** S単ー 18号 *** 9 点検とりまとめ					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,1.00人,2.00人,3.00人,3.00人,0.00人		式	471,500		歩A・単A
S63007	*** S単ー 19号 *** 1 現地調査					
	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,2.00人,2.00人,2.00人,2.00人,0.00人		式	450,600		歩A・単A
S63010	*** S単ー 20号 *** 打合せ (設計業務基準日額)					
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.6日		回	146,850		歩A・単A
S63010	*** S単ー 21号 *** 打合せ (設計業務基準日額)					
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.6日		回	123,090		歩A・単A
S63023	*** S単ー 22号 *** 電子納品版業務報告書作成					

[illegible]

事業名	全体実施設計
業務名	駅館川二期地区事業計画関係資料とりまとめ他業務

業務別業務名:設計業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単- 1号 ***					
S02115	主任技師		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	主任技師			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04003 基(C)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04003	主任技師	1.000	人	70,900	70,900	
	合 計				70,900	算出数量 1.000 人
	単 価				70,900	
	*** S単- 2号 ***					
S02115	技師 (A)		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	技師 (A)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04004 基(C)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04004	技師 (A)	1.000	人	62,600	62,600	
	合 計				62,600	算出数量 1.000 人
	単 価				62,600	
	*** S単- 3号 ***					
S02115	技師 (B)		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	技師 (B)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04005 基(C)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04005	技師 (B)	1.000	人	49,300	49,300	
	合 計				49,300	算出数量 1.000 人
	単 価				49,300	
	*** S単- 4号 ***					
S02115	技師 (C)		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	技師 (C)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04006 基(C)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04006	技師 (C)	1.000	人	42,500	42,500	
	合 計				42,500	算出数量 1.000 人
	単 価				42,500	
	*** S単- 5号 ***					
S63003	2 資料の検討		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,1.00人,2.00人,3.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 主任技術者の人数 2) 技師長の人数 3) 主任技師の人数 4) 技師Aの人数 5) 技師Bの人数 6) 技師Cの人数 7) 技術員の数	0.00人 0.00人 1.00人 2.00人 2.00人 3.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		

事業名	全体実施設計
業務名	駅館川二期地区事業計画関係資料とりまとめ他業務

業務別業務名:設計業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
R04003	主任技師	1.000	人	70,900	70,900	
R04004	技師 (A)	2.000	人	62,600	125,200	
R04005	技師 (B)	2.000	人	49,300	98,600	
R04006	技師 (C)	3.000	人	42,500	127,500	
	合 計				422,200	算出数量 1.000 式
	単 価		式		422,200	
	*** S 単一 6号 ***					
S63003	3 事業計画書 (案) 参考資料の更新		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務 (直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 2.00人, 5.00人, 10.00人, 12.00人, 15.00人			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 技師長の人数	0.00人		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 主任技師の人数	2.00人		深夜時間: 0.0		
	4) 技師 A の人数	5.00人				
	5) 技師 B の人数	10.00人				
	6) 技師 C の人数	12.00人				
	7) 技術員 の人数	15.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	70,900	141,800	
R04004	技師 (A)	5.000	人	62,600	313,000	
R04005	技師 (B)	10.000	人	49,300	493,000	
R04006	技師 (C)	12.000	人	42,500	510,000	
R04007	技術員	15.000	人	36,700	550,500	
	合 計				2,008,300	算出数量 1.000 式
	単 価		式		2,008,300	
	*** S 単一 7号 ***					
S63003	4 専門技術者の調査報告書 (案) の作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務 (直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 1.00人, 3.00人, 4.00人, 6.00人, 8.00人			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 技師長の人数	0.00人		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 主任技師の人数	1.00人		深夜時間: 0.0		
	4) 技師 A の人数	3.00人				
	5) 技師 B の人数	4.00人				
	6) 技師 C の人数	6.00人				
	7) 技術員 の人数	8.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	70,900	70,900	
R04004	技師 (A)	3.000	人	62,600	187,800	
R04005	技師 (B)	4.000	人	49,300	197,200	
R04006	技師 (C)	6.000	人	42,500	255,000	
R04007	技術員	8.000	人	36,700	293,600	
	合 計				1,004,500	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,004,500	
	*** S 単一 8号 ***					
S63003	5 施設の長寿命化に関する計画 (案) の更新		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務 (直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 2.00人, 4.00人, 6.00人, 8.00人, 6.00人			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 技師長の人数	0.00人		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 主任技師の人数	2.00人		深夜時間: 0.0		
	4) 技師 A の人数	4.00人				
	5) 技師 B の人数	6.00人				
	6) 技師 C の人数	8.00人				

事業名	全体実施設計					
業務名	駅館川二期地区事業計画関係資料とりまとめ他業務					
業務別業務名:設計業務						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	7)技術員の人数	6.00人				
R04003	主任技師					
		2.000	人	70,900	141,800	
R04004	技師（A）					
		4.000	人	62,600	250,400	
R04005	技師（B）					
		6.000	人	49,300	295,800	
R04006	技師（C）					
		8.000	人	42,500	340,000	
R04007	技術員					
		6.000	人	36,700	220,200	
	合 計				1,248,200	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,248,200	
	*** S単一 9号 ***					
S63003	6-1 事業計画概要書の印刷・製本		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,1.00人,2.00人,3.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	3.00人				
R04005	技師（B）					
		1.000	人	49,300	49,300	
R04006	技師（C）					
		2.000	人	42,500	85,000	
R04007	技術員					
		3.000	人	36,700	110,100	
	合 計				244,400	算出数量 1.000 式
	単 価		式		244,400	
	*** S単一 10号 ***					
S63003	6-2 予定管理方法等を記載した書面の印刷		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.50人,0.50人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.50人				
	7)技術員の人数	0.50人				
R04006	技師（C）					
		0.500	人	42,500	21,250	
R04007	技術員					
		0.500	人	36,700	18,350	
	合 計				39,600	算出数量 1.000 式
	単 価		式		39,600	
	*** S単一 11号 ***					
S63003	6-3 事業費の負担区分を記載した書面の印刷・製本		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.50人,0.50人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.50人				
	7)技術員の人数	0.50人				
R04006	技師（C）					
		0.500	人	42,500	21,250	
R04007	技術員					
		0.500	人	36,700	18,350	

事業名	全体実施設計
業務名	駅館川二期地区事業計画関係資料とりまとめ他業務

業務別業務名:設計業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	合 計				39,600	算出数量 1.000 式
	単 価		式		39,600	
	*** S単一 12号 ***					
S63003	6-4 事業計画書(案)の印刷・製本		式		1,000	歩A 式当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,1.00人,2.00人,3.00人,4.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	4.00人				
R04004	技師(A)	1,000	人	62,600	62,600	
R04005	技師(B)	2,000	人	49,300	98,600	
R04006	技師(C)	3,000	人	42,500	127,500	
R04007	技術員	4,000	人	36,700	146,800	
	合 計				435,500	算出数量 1.000 式
	単 価		式		435,500	
	*** S単一 13号 ***					
S63003	6-5 事業計画書(案)補足説明資料の印刷・製本		式		1,000	歩A 式当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,1.00人,2.00人,3.00人,3.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	3.00人				
R04004	技師(A)	1,000	人	62,600	62,600	
R04005	技師(B)	2,000	人	49,300	98,600	
R04006	技師(C)	3,000	人	42,500	127,500	
R04007	技術員	3,000	人	36,700	110,100	
	合 計				398,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		398,800	
	*** S単一 14号 ***					
S63003	6-6 事業計画書(案)参考資料の印刷・製本		式		1,000	歩A 式当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,1.00人,2.00人,2.00人,3.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	3.00人				
R04004	技師(A)	1,000	人	62,600	62,600	
R04005	技師(B)	2,000	人	49,300	98,600	
R04006	技師(C)	2,000	人	42,500	85,000	
R04007	技術員	3,000	人	36,700	110,100	
	合 計				356,300	算出数量 1.000 式

事業名	全体実施設計
業務名	駅館川二期地区事業計画関係資料とりまとめ他業務

業務別業務名:設計業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	単 価		式		356,300	
	*** S単ー 15号 ***					
S63003	7-1 許可工作物審査チェックリストの作成		式		1,000	式 歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,2.00人,3.00人,4.00人,8.00人,6.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	4.00人				
	6)技師Cの人数	8.00人				
	7)技術員の数	6.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	70,900	141,800	
R04004	技師 (A)	3.000	人	62,600	187,800	
R04005	技師 (B)	4.000	人	49,300	197,200	
R04006	技師 (C)	8.000	人	42,500	340,000	
R04007	技術員	6.000	人	36,700	220,200	
	合 計				1,087,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,087,000	
	*** S単ー 16号 ***					
S63003	7-2 河川占用面積の算定		式		1,000	式 歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,1.00人,3.00人,4.00人,4.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	4.00人				
	6)技師Cの人数	4.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	70,900	70,900	
R04004	技師 (A)	3.000	人	62,600	187,800	
R04005	技師 (B)	4.000	人	49,300	197,200	
R04006	技師 (C)	4.000	人	42,500	170,000	
	合 計				625,900	算出数量 1.000 式
	単 価		式		625,900	
	*** S単ー 17号 ***					
S63003	8 業務照査		式		1,000	式 歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,3.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	3.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	3.000	人	70,900	212,700	
	合 計				212,700	算出数量 1.000 式
	単 価		式		212,700	
	*** S単ー 18号 ***					

事業名	全体実施設計
業務名	駅館川二期地区事業計画関係資料とりまとめ他業務

業務別業務名:設計業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S63003	9 点検とりまとめ		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,1.00人,2.00人,3.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	1.00人 2.00人		深夜時間:0.0		
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	3.00人 3.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師					
		1.000	人	70,900	70,900	
R04004	技師 (A)					
		2.000	人	62,600	125,200	
R04005	技師 (B)					
		3.000	人	49,300	147,900	
R04006	技師 (C)					
		3.000	人	42,500	127,500	
	合 計				471,500	算出数量 1.000 式
	単 価		式		471,500	
	*** S単一 19号 ***					
S63007	1 現地調査		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,2.00人,2.00人,2.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	2.00人 2.00人		深夜時間:0.0		
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	2.00人 2.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師					
	外業	2.000	人	70,900	141,800	
R04004	技師 (A)					
	外業	2.000	人	62,600	125,200	
R04005	技師 (B)					
	外業	2.000	人	49,300	98,600	
R04006	技師 (C)					
	外業	2.000	人	42,500	85,000	
	合 計				450,600	算出数量 1.000 式
	単 価		式		450,600	
	*** S単一 20号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.6日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種 2)打合せ	一般工種 着手前・最終		深夜時間:0.0		
	3)設計用主任技師人数 4)設計用技師(A)人数	1.00人 1.00人				
	5)設計用技師(B)人数 6)設計用技師(C)人数	0.00人 0.00人				
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.500日 0.600日				
R04003	主任技師					
		1.100	人	70,900	77,990	
R04004	技師 (A)					
		1.100	人	62,600	68,860	
	合 計				146,850	算出数量 1.000 回
	単 価		回		146,850	
	*** S単一 21号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.6日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	

事業名	全体実施設計
業務名	駅館川二期地区事業計画関係資料とりまとめ他業務

業務別業務名:設計業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	1)設計工種	一般工種		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)打合せ	中間		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)設計用主任技師人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	1.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.600日				
R04004	技師 (A)	1.100	人	62,600	68,860	
R04005	技師 (B)	1.100	人	49,300	54,230	
	合 計				123,090	算出数量 1.000 回
	単 価		回		123,090	
	*** S単- 22号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 1. A-4, 1000, 10cm, 0			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)報告書部数(部)	1.000		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)規格区分	A-4		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)枚数区分(枚)	1000		深夜時間:0.0		
	4)厚さ区分	10cm				
	5)CD-R枚数(枚)	0.000				
P43504	報告書焼付代(コピー) A-4以下 1000枚	1.000	部	12,700	12,700	
P43544	簡易加除式ファイル A4縦型幅10cm(チューブ・パイプファイル)	1.000	冊	886	886	
P43602	C D-R C D-R(記録面色素フタロシアニン)70OMB	0.000	枚	47	0	
	合 計				13,586	算出数量 1.000 式
	単 価		式		13,586	
	*** S単- 23号 ***					
S63031	《打合せ(設計旅費・交通費)》		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	《打合せ(設計旅費・交通費)》 一般工種・解析等調査業務,着手前・最終,通勤により打合せ,一般交通機関,0日,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
	1)設計工種	一般工種・解析等調査業務				
	2)打合せ内容	着手前・最終				
	3)主任技師配置人員	1人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	0人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)宿泊区分	通勤により打合せ				
	8)交通機関区分	一般交通機関				
	9)高速道路往復料金(税別)	0円				
	10)鉄道往復1人当料金(税別)	18,836円				
	11)バス往復1人当料金(税別)	672円				
	12)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	13)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	14)ライトバン使用日数	0日				
	16)宿泊料金1式当料金(税別)	0円				
	17)宿泊手当1式当料金(税別)	0円				
	18)落札率	0.000000				
P54306	鉄道料金 消費税抜き	2.000	人	18,836	37,672	
P54307	バス料金 消費税抜き	2.000	人	672	1,344	
	合 計				39,016	算出数量 1.000 回
	単 価		回		39,016	
	*** S単- 24号 ***					
S63031	《打合せ(設計旅費・交通費)》		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	《打合せ(設計旅費・交通費)》 一般工種・解析等調査業務,中間,通勤により打合せ,一般交通機関, 0日,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	

[illegible]

令和 8 年度 全体実施設計

駅館川二期地区事業計画関係資料とりまとめ他業務

特 別 仕 様 書

九州農政局

北部九州土地改良調査管理事務所

第 1 章 総 則

(適用範囲)

第 1－1 条

令和 8 年度全体実施設計 駅館川二期地区事業計画関係資料とりまとめ他業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」(以下「共通仕様書」という。)によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

(目 的)

第 1－2 条

本業務は、国営土地改良事業全体実施設計「駅館川二期地区」の実施にあたり、土地改良事業計画書(案)参考資料の更新、専門技術者の調査報告書(案)の作成、施設の長寿命化に関する計画(案)の更新、事業計画書(案)等の印刷・製本、河川協議資料の作成を行うものである。

(場 所)

第 1－3 条

本業務において対象とする位置は大分県宇佐市、杵築市、玖珠郡玖珠町地内で、別添位置図に示すとおりである。

(一般事項)

第 1－4 条

業務請負契約書及び共通仕様書に記載されない一般事項は、次のとおりである。

- (1) 業務実施の順序、方法等は監督職員と密接な連絡を取り、業務の円滑な進捗を図るものとする。
- (2) 作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有するものとする。
- (3) 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中に監督職員が資料の提出を求めた場合は速やかにこれに応じるものとする。

(管理技術者)

第 1－5 条

管理技術者は、共通仕様書第 1-6 条第 3 項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学 農業－農村地域・資源計画 農業－農村地域計画
	農業	農業土木 農業農村工学 農村地域・資源計画 農村地域計画
博士	農学	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

(照査技術者)

第 1－6 条

- (1) 照査技術者は、共通仕様書第 1-7 条第 2 項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学 農業－農村地域・資源計画 農業－農村地域計画
	農業	農業土木 農業農村工学 農村地域・資源計画 農村地域計画
博士	農学	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

- (2) 共通仕様書第 1-7 条第 4 項でいう、監督職員が指示する業務の節目とは、次のとおりとする。

- 1) 業務計画書作成時
- 2) 土地改良事業計画書（案）参考資料更新時
- 3) 専門技術者の調査報告書（案）作成時
- 4) 河川協議資料作成時
- 5) 成果品のとりまとめ時

- (3) 当該業務の中で照査技術者は、管理技術者を兼務することはできない。

(担当技術者)

第 1－7 条

担当技術者は、共通仕様書第 1-8 条によるものとする。

(配置技術者の確認)

第 1－8 条

共通仕様書第 1-11 条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第 1-12 条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

- (1) 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
- (2) 農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

(保険加入)

第 1－9 条

受注者は、共通仕様書第 1-37 条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。

また、監督職員から請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第 2 章 作業条件

(適用する図書)

第 2－1 条

業務の基本的事項に関しては、次の基準・指針等を優先して適用する。他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。

名 称	発 行 所	制定(改訂)年月
河川管理施設等構造令	国土交通省	平成 25 年 7 月
農業農村整備事業計画作成便覧	農業農村整備事業計画研究会	平成 15 年 8 月
国営土地改良事業調査計画マニュアル	(社)農業土木事業協会	平成 5 年 3 月
農業水利施設の機能保全の手引き	農林水産省農村振興局	令和 5 年 4 月
農業水利施設の長寿命化のための手引き	農林水産省農村振興局	平成 27 年 11 月

(設計基本条件)

第 2－2 条

本業務の作業における基本条件は次のとおりである。

(1) 事業計画 (案)

受益面積：5,488ha

事業計画 (案)：ダム (改修・耐震化対策) 1 式、頭首工 (改修) 1 式

用水路 (改修・耐震化対策) 1 式、水管理施設 (改修) 1 式

(2) 河川協議資料作成対象施設

施設名	河川名	備考
山ノ口 1 号頭首工	福貴野川	二級河川
山ノ口 2 号頭首工	深見川	二級河川
寄藻幹線用水路 (1 号サイホン)	寄藻川	二級河川

(貸与資料)

第 2－3 条

貸与資料は次のとおりである。

番号	資 料 名	数量
1	令和 7 年度 全体実施設計 駅館川地区事業計画書 (案) とりまとめ業務 報告書 (暫定版)	1 式
2	令和 7 年度 全体実施設計 駅館川地区頭首工実施設計業務 報告書 (暫定版)	1 式
3	令和 6 年度 全体実施設計 駅館川地区施設計画等検討業務 報告書	1 式
4	令和 6 年度 全体実施設計 駅館川地区用水計画策定等検討業務 報告書	1 式
5	令和 5 年度地区調査 駅館川地区事業計画書 (案) とりまとめ業務 報告書	1 式
6	河川協議書 (駅館川農業水利事業) 平成 31 年 3 月 13 日	1 式

また、上記以外に必要な資料がある場合は、監督職員と協議するものとする。

(適用する図書及び貸与資料の取扱い)

第 2－4 条

第 2-1 条、第 2-3 条に示す適用する図書及び貸与資料等の取扱いは次のとおりとする。

- (1) 適用する図書及び貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- (2) 適用する図書は、設計作業時点の最新版を用い設計作業中に改訂された場合には、監督職員と協議するものとする。
- (3) 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか完了検査時に一括返納しなければならない。

(関連業務)

第 2－5 条

本業務と関連する他業務は次のとおりであり、監督職員及び関連業務の管理技術者と連携を密にして、互いに協調の図られた設計としなければならない。

業務名	業務実施期間
令和 8 年度全体実施設計 駅館川二期地区 3 条資格者整理等業務	令和 8 年 4 月 ～令和 9 年 2 月（予定）
令和 8 年度全体実施設計 駅館川二期地区寄藻幹線用水路測調査量設計業務	令和 8 年 4 月 ～令和 9 年 1 月（予定）

第 3 章 作業内容

(作業項目及び数量)

第 3－1 条

本業務における作業項目及び数量は、次のとおりである。

なお、詳細は【別紙 1】設計作業項目内訳表に示すものとする。

【設計作業項目表】

作 業 項 目	数 量	備 考
1 現地調査	1 式	
2 資料の検討	1 式	
3 事業計画書（案）参考資料の更新	1 式	
4 専門技術者の調査報告書（案）の作成	1 式	
5 施設の長寿命化に関する計画（案）の更新	1 式	
6 事業計画書（案）等の印刷・製本	1 式	
7 河川協議資料の作成	1 式	
8 業務照査	1 式	
9 点検とりまとめ	1 式	

(設計作業の留意点)

第 3－2 条

設計作業の実施に際し特に留意する点は、次のとおりとする。

- (1) 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- (2) 第 2-1 条、第 2-3 条及び共通仕様書に示す適用する図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- (3) 業務履行中において、一部成果物の提出を求めることがあるが、受注者はこれに協力するものとする。
- (4) 共通仕様書第 1-11 に基づき作成する業務計画書には、技術提案書の添付は行わないものとする。

(業務写真における黒板情報の電子化)

第 3－3 条

黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に業務写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、業務契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の 1 から 4 によりこれを実施するものとする。

1 使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「機器等」という。）は、電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト (CRYPTREC 暗号リスト)」(URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」) に記載する基準を用いた信憑性確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用するものとする。

2 機器等の導入

- (1) 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。
- (2) 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

3 黒板情報の電子的記入に関する取扱い

- (1) 受注者は、1 の機器等を用いて業務写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。
- (2) 本業務の業務写真の取扱いは、「電子化写真データの作成要領（案）」によるものとする。なお、上記(1)に示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領（案） 6 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。
- (3) 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

4 写真の納品

受注者は、3 に示す黒板情報の電子化を行った写真を、業務完了時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時に URL (https://dcpadv.jcomsia.org/photofinder/pac_auth.php) のチェックシステム（信憑性チェックツール）又はチェックシステム（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

5 費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、直接経費に含まれる。

第 4 章 打合せ

(打合せ)

第 4－1 条

共通仕様書第 1-10 条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。

また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

初 回 作業着手の段階

第 2 回 中間打合せ（土地改良事業計画書（案）参考資料更新段階）

第 3 回 中間打合せ（専門技術者の調査報告書（案）作成段階）

第 4 回 中間打合せ（河川協議資料作成段階）

最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

打合せ方法については、対面方式から Web 方式に変更する場合がある。

第 5 章 成果物

(成果物)

第 5－1 条

成果物を共通仕様書第 1 章第 1-17 条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- 1 成果物の電子媒体(CD-R 若しくは DVD-R) 正副 2 部
- 2 成果物の出力 1 部(電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可)
- 3 事業計画書（案）、事業計画概要書、土地改良施設に係る予定管理方法等を記載した書面、事業費の負担区分の予定及び地元負担の予定基準、事業計画書（案）補足説明資料、事業計画書（案）参考資料

4 上記3の印刷製本部数は以下のとおりである。

資料名	印刷製本部数
事業計画概要書	40 部
土地改良施設に係る予定管理方法等を記載した書面	40 部
事業費の負担区分の予定及び地元負担の予定基準	40 部
事業計画書（案）	50 部
事業計画書（案）補足説明資料	10 部
事業計画書（案）参考資料	5 部

（成果物の提出先）

第5－2条

成果物の提出先は、次のとおりとする。

大分県宇佐市大字石田 43-1

九州農政局 北部九州土地改良調査管理事務所 駅館川支所

第6章 契約変更

（契約変更）

第6－1条

業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は次のとおりとする。

- （1）第2-2条に示す「設計基本条件」に変更が生じた場合
- （2）第3-1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合
- （3）第4-1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合
- （4）第5-1条に示す「成果物」に変更が生じた場合
- （5）履行期間の変更が生じた場合
- （6）関係機関等対外的協議により業務計画等に変更が生じた場合
- （7）その他

（業務スライドの試行）

第6－2条

- （1）本業務は、「建設コンサルタント業務等における賃金等の変動に基づく業務費の変更の取扱いについて（試行）」（令和7年12月17日付け7農振第2167号農村振興局整備部設計課長通知）（URL「<https://www.maff.go.jp/j/nousin/sekkei/attach/pdf/index-256.pdf>」）に基づく試行業務である。
- （2）発注者又は受注者は、履行期間内で業務契約締結の日から12月を経過した後に日本国内における賃金水準又は物価水準の変動により業務費が不相当となったと認めたときは、相手方に対して業務費の変更を請求することができる。
- （3）発注者又は受注者は、（2）の規定による請求があったときは、変動前残業務費（業務費から当該請求時の履行済部分に相応する業務費を控除した額をいう。以下この条において同じ。）と変動後残業務費（変動後の賃金又は物価を基礎として算出した変動前残業務費に相応する額をいう。以下この条において同じ。）との差額のうち変動前残業務費の1000分の15を超える額につき、業務費の変更に応じなければならない。
- （4）変動前残業務費及び変動後残業務費は、請求のあった日を基準とし、物価指数等に基づき発注者と受注者とが協議して定める。

ただし、協議開始の日から 14 日以内に協議が整わない場合にあつては、発注者が定め、受注者に通知する。

(5) (2) の規定による請求は、この条の規定により業務費の変更を行った後再度行うことができる。この場合において、(2) 中「業務契約締結の日」とあるのは、「直前のこの条に基づく業務費変更の基準とした日」とするものとする。

(6) 予想することのできない特別の事情により、履行期間内に日本国内において急激なインフレーション又はデフレーションを生じ、業務費が著しく不適当となったときは、発注者又は受注者は、(2) ～ (5) の定めにかかわらず、業務費の変更を請求することができる。

(7) (6) の場合において、業務費の変更額については、発注者と受注者とが協議して定める。

ただし、協議開始の日から 14 日以内に協議が整わない場合にあつては、発注者が定め、受注者に通知する。

(8) (4) 及び (7) の協議開始の日については、発注者が受注者の意見を聴いて定め、受注者に通知しなければならない。

ただし、発注者が (2)、(6) の請求を行った日又は受けた日から 7 日以内に協議開始の日を通知しない場合には、受注者は、協議開始の日を定め、発注者に通知することができる。

(9) 業務スライドの試行に係る運用については、(1) に記載の通知に基づくものとする。

第 7 章 定めなき事項

(定めなき事項)

第 7-1 条

この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施にあたり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

【別紙１】設計作業項目内訳表

作 業 項 目	作 業 内 容	作業実 施欄
1 現地調査	本業務実施のために必要な現地調査を行う。	1 式
2 資料の検討	本業務実施のための資料収集及び貸与資料の内容を把握する。	1 式
3 事業計画書（案） 参考資料の更新	過年度にとりまとめた土地改良事業計画書（案）参考資料（地区調査時点版）について、貸与資料を基に以下の章について更新作業を行う。 第１章 総括編 第２章 一般計画編（用水計画） 第３章 水収支計算編	1 式
4 専門技術者の調査 報告書（案）の作成	当該年度に予定している土地改良事業計画に対する専門技術者の調査報告のため、貸与資料を基に以下の構成で資料を作成する。 （１）専門技術者の調査報告書（案） １）この事業施行の必要性 ２）この事業施行の技術的可能性 ３）事業主体がこの事業を行うことに対する技術的意見 ４）この事業によって生ずる経済効果 ５）この事業の費用の地元負担者について、その能力 ６）この事業による非農用地区域が設定される場合、その位置及び規模についての意見 ７）この事業の環境との調和への配慮に対する意見 ８）この事業施行によって影響する他の事業についての処理対策 ９）換地計画樹立の基本構想及びその実施方法に対する意見 １０）この事業施行によって生ずる施設がある場合、その管理方法に対する技術的意見 １１）その他土地改良事業計画書に記載された事項についての技術的意見 （２）専門技術者の調査報告書（案）参考資料 貸与資料を基に、上記項目の説明資料をパワーポイントで作成する。	1 式
5 施設の長寿命化に 関する計画（案）の更 新	過年度に作成した「施設の長寿命化に関する計画（案）」について、事業計画書（案）に基づき、機能保全対策時期を更新し、機能保全コストを再算定した結果を以下の資料に反映する。 ４ 機能保全対策 ２）機能保全対策の実施時期 ３）シナリオ比較 ４）ライフサイクルコストの低減効果	1 式

作 業 項 目	作 業 内 容	作業実 施欄
6 事業計画書（案） 等の印刷・製本	過年度に作成した各種資料について印刷・製本を行う。	—
6-1 事業計画概要書 の印刷・製本	(1) 本体 規格：A 4 横 部数：40 部 項数：表紙 1 枚、本文（A 4）30 枚、本文（A 3）4 枚 裏表紙 1 枚（片面） 表紙・裏表紙の色：JIS Z 8102:2001 物体色の色名 付表 1 若草色 紙質：表紙・裏表紙（厚紙色印紙）・本文（上質白洋紙） 製本：並製本ビス止め、折込枕入り加工、図面袋（貸与資料参照） 内容：データ支給（白黒印刷）・枕入り 印字：表紙・見出し面には以下のとおり印字するものとし、詳細については貸与資料成果品を参考とするものとする。 「国営駅館川二期土地改良事業計画概要書」 （国営水利システム再編（農地集積促進型）） (2) 図面 規格：A 1 判 部数：40 部 項数：1 枚 紙質：上質白洋紙 加工：地図折り 内容：データ支給（図面 4 色） なお、印刷した図面は貸与資料を参考に A5 サイズに折りたたみ、図面袋（A4 サイズ横向き）に入れるとともに、印刷した図面には図面名称、図面袋には図面目録を貼付する。	1 式
6-2 土地改良施設に係る 予定管理方法等を記載した書 面の印刷・製本	規格：A 4 横 部数：40 部 項数：表紙 1 枚、本文（A 4）5 枚、裏表紙 1 枚（片面） 表紙・裏表紙の色：JIS Z 8102:2001 物体色の色名 付表 1 若草色 紙質：表紙・裏表紙（厚紙色印紙）・本文（上質白洋紙） 製本：ホチキス止め 内容：データ支給（白黒印刷） 印字：表紙・見出し面には以下のとおり印字するものとし、詳細については貸与資料成果品を参考とするものとする。 「国営駅館川二期土地改良事業（国営水利システム再編（農地集積促進型））による土地改良施設に係る予定管理方法等を記載した書面」	1 式
6-3 事業費の負担区分の予 定及び地元負担の予定基準の 印刷・製本	規格：A 4 横 部数：40 部 項数：表紙 1 枚、本文（A 4）2 枚、裏表紙 1 枚（片面） 表紙・裏表紙の色：JIS Z 8102:2001 物体色の色名 付表 1 若草色 紙質：表紙・裏表紙（厚紙色印紙）・本文（上質白洋紙） 製本：ホチキス止め 内容：データ支給（白黒印刷） 印字：表紙・見出し面には以下のとおり印字するものとし、詳細については貸与資料成果品を参考とするものとする。 「国営駅館川二期土地改良事業（国営水利システム再編（農地集積促進型））における事業費の負担区分の予定及び地元負担の予定基準」	1 式

作 業 項 目	作 業 内 容	作業実 施欄
6-4 事業計画書(案) の印刷・製本	(1) 本体 規格：A 4 横 部数：50 部 項数：表紙 1 枚、本文（A 4）65 枚、本文（A 3）4 枚 裏表紙 1 枚（片面） 表紙・裏表紙の色：JIS Z 8102:2001 物体色の色名 付表 1 若葉色 紙質：表紙・裏表紙（厚紙色印紙）・本文（上質白洋紙） 製本：並製本ビス止め、折込枕入り加工、図面袋（貸与資料参照） 内容：データ支給（白黒印刷）・枕入り 印字：表紙・見出し面には以下のとおり印字するものとし、詳細については貸与資料成果品を参考とするものとする。 「国営駅館川二期土地改良事業計画書」 （国営水利システム再編（農地集積促進型）） (2) 図面 規格：A 1 判 部数：50 部 項数：32 枚 紙質：上質白洋紙 加工：地図折り 内容：データ支給（図面 4 色） なお、印刷した図面は貸与資料を参考に A5 サイズに折りたたみ、図面袋（A4 サイズ横向き）に入れるとともに、印刷した図面には図面名称、図面袋には図面目録を貼付する。	1 式
6-5 事業計画書(案) 補足説明資料の印刷・製本	規格：A 4 横 部数：10 部 項数：表紙 1 枚、本文（A 4）726 枚、裏表紙 1 枚（片面） 表紙・裏表紙の色：JIS Z 8102:2001 物体色の色名 付表 1 若葉色 紙質：表紙・裏表紙（厚手）・本文（普通紙） 製本：並製本ビス止め、折込枕入り加工 内容：データ支給（カラー両面印刷）・枕入り 印字：表紙・見出し面には以下のとおり黒文字で印字するものとする。 「国営駅館川二期土地改良事業計画書（案）補足説明資料」 （国営水利システム再編（農地集積促進型））	1 式
6-6 事業計画書(案) 参考資料の印刷・製本	規格：A 4 縦 部数：5 部 項数：表紙 1 枚、本文 1000 枚程度、裏表紙 1 枚（片面） 表紙・裏表紙の色：JIS Z 8102:2001 物体色の色名 付表 1 若葉色 紙質：表紙・裏表紙（厚手）・本文（普通紙） 製本：並製本ビス止め、折込枕入り加工 内容：データ支給（カラー両面印刷）・枕入り 印字：表紙・見出し面には以下のとおり黒文字で印字するものとする。 「国営駅館川二期土地改良事業計画書（案）参考資料」 （国営水利システム再編（農地集積促進型））	1 式

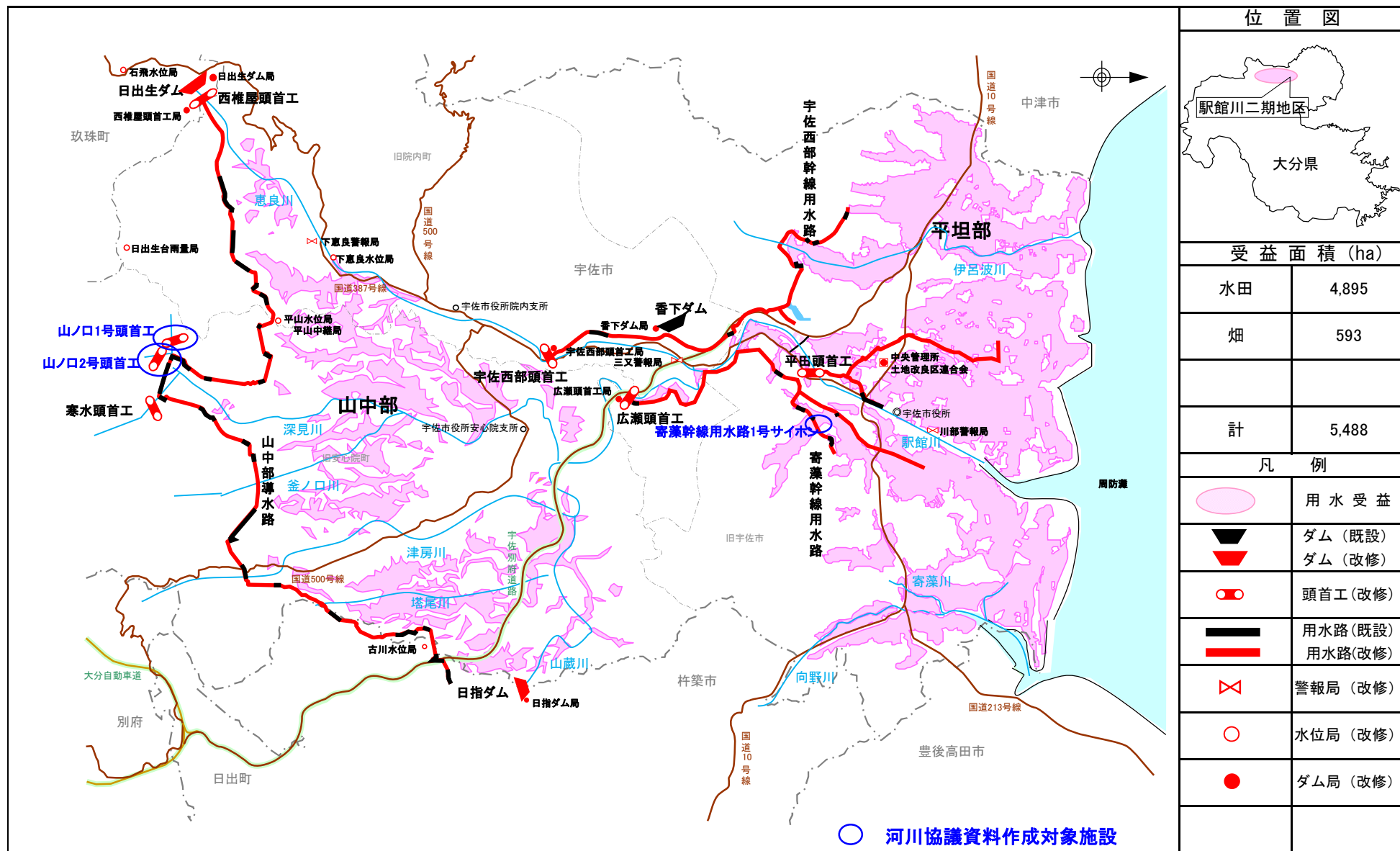
作 業 項 目	作 業 内 容	作業実 施欄
7 河川協議資料の作成	河川法第 24 条、26 条及び第 95 条協議に基づき、以下の資料を作成する。	
7-1 許可工作物審査 チェックリスト作成	関連業務成果、過年度業務成果及び過年度に作成した全体実施設計書及び事業計画書（案）補足説明資料に基づき、河川協議資料作成対象施設（特別仕様書第 2－2 条(2)参照）について、河川構造令に準じたチェックリストを作成し、河川協議資料を編集整理する。 （１）チェックリスト （２）チェックリスト補足説明資料 （３）施設概要書 （４）平面構造図	1 式
7-2 河川占用面積の算定	過年度業務成果及び関連業務の成果に基づき、河川協議対象施設（特別仕様書第 2－2 条(2)参照）の河川占用面積を算定する。	1 式
8 業務照査	照査計画に基づき、業務の節目毎（５回）に照査を実施し、照査報告書の作成を行う。 業務の節目は次のとおりとする。 （１）業務計画書作成時 （２）土地改良事業計画書（案）参考資料更新時 （３）専門技術者の調査報告書（案）作成時 （４）河川協議資料作成時 （５）成果品のとりまとめ時	1 式
9 点検とりまとめ	各作業項目の成果物の点検及びとりまとめを行い、報告書を作成する。	1 式

令和8年度 全体実施設計
駅館川二期地区事業計画関係資料とりまとめ他業務

図 面 目 録

番号	図 面 名 称	枚数	備考
1	位置図	1	
計		1	

令和8年度全体実施設計 駅館川二期地区事業計画関係資料とりまとめ他業務 位置図



図面名称	図面番号
位置図	1